

運用報告書（全体版）

第24期

（決算日：2026年5月27日）

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類		追加型投信／国内／株式／インデックス型
信託期間とクローズド期間		原則として無期限（クローズド期間はありません）
運 用 方 針		主としてSBI TOPIX100・インデックス マザーファンドに投資し、TOPIX100・インデックス（配当込み）と連動する投資成果を目標として運用を行います。
主要運用対象	当 ファ ン ド (ベビーファンド)	SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 なお、株式等に直接投資することもあります。
	マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式のうち、TOPIX100・インデックス（配当込み）に採用されている銘柄を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当 ファ ン ド (ベビーファンド)	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針		毎決算時に、基準価額水準及び市場動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等、委託会社の判断により収益分配を行わないこともあります。

 **SBI Asset Management**

SBI TOPIX100・ インデックスファンド ＜DC年金＞

追加型投信／国内／株式／インデックス型

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「SBI TOPIX100・インデックスファンド＜DC年金＞」は、2026年5月27日に第24期決算を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9:00～17:00

ホームページから、ファンドの商品概要、
レポート等をご覧いただけます。
<https://www.sbiam.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		ベ ン チ マ ー ク		株 式 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰 落 率		期 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
20期(2022年 5 月27日)	17,271	0	2.9	12,567	0.7	98.0	9,908
21期(2023年 5 月29日)	20,246	0	17.2	14,408	14.6	98.2	12,098
22期(2024年 5 月27日)	27,390	0	35.3	19,175	33.1	98.3	19,132
23期(2025年 5 月27日)	27,559	0	0.6	19,105	△ 0.4	98.2	19,782
24期(2026年 5 月27日)	39,560	0	43.5	27,634	44.6	98.4	28,771

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。
(注 3) ベンチマークは TOPIX100・インデックス（配当込み）です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

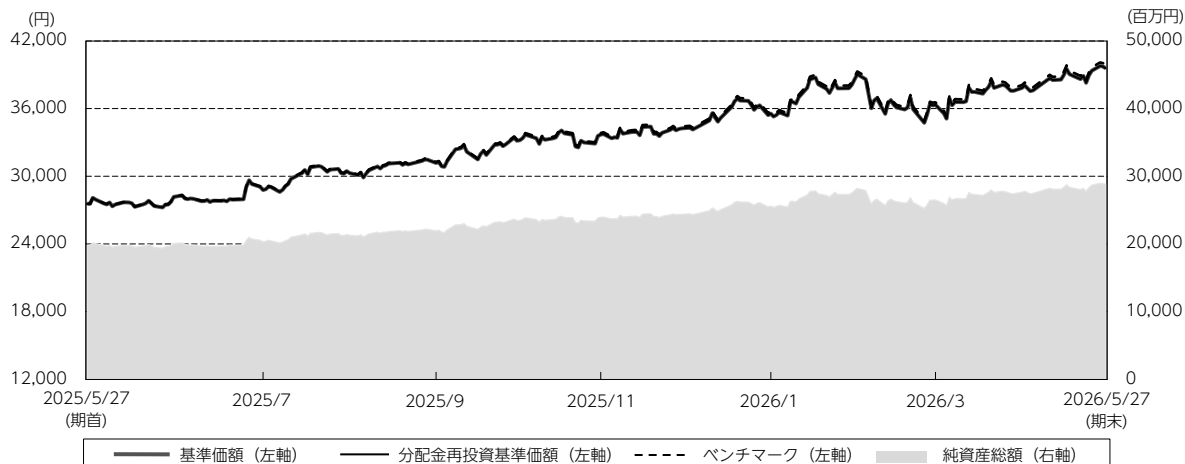
年 月 日	基 準	価 額		ベ ン チ マ ー ク		株 式 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%		%		%
2025年 5 月27日	27,559	—	19,105	—	98.2	
5 月末	27,929	1.3	19,377	1.4	98.2	
6 月末	28,301	2.7	19,642	2.8	98.9	
7 月末	29,091	5.6	20,197	5.7	99.4	
8 月末	30,286	9.9	21,039	10.1	99.3	
9 月末	31,280	13.5	21,737	13.8	98.1	
10月末	33,688	22.2	23,456	22.8	98.5	
11月末	33,753	22.5	23,505	23.0	98.1	
12月末	34,142	23.9	23,787	24.5	98.9	
2026年 1 月末	35,673	29.4	24,873	30.2	99.3	
2 月末	39,039	41.7	27,243	42.6	99.1	
3 月末	35,107	27.4	24,481	28.1	98.1	
4 月末	37,546	36.2	26,210	37.2	98.3	
(期 末)						
2026年 5 月27日	39,560	43.5	27,634	44.6	98.4	

(注 1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注 2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。
(注 3) ベンチマークは TOPIX100・インデックス（配当込み）です。

TOPIX100・インデックス（配当込み）は、東京証券取引所の株価指数「TOPIX」の構成銘柄を一定の基準で規模ごとに細分化した時価総額加重型株価指数の一つです。TOPIX100 構成銘柄は、TOPIX の構成銘柄の中から、時価総額及び流動性の高い 100 銘柄で構成される大型株指数のことをいいます。なお、TOPIX100 に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 JPY 総研又は株式会社 JPY 総研の関連会社に帰属します。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2025年5月28日から2026年5月27日まで）

○基準価額等の推移



期 首：27,559円

期 末：39,560円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 43.5%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注3）分配金再投資基準価額及びベンチマークは、期首（2025年5月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注4）ベンチマークはTOPIX100・インデックス（配当込み）です。詳細はP1をご参照ください。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・国内企業業績の好調持続
- ・AI半導体などの成長期待
- ・米国金融政策の緩和への期待
- ・賃上げ、インバウンドなど国内景気の好調持続

下落要因

- ・イラン問題の長期化
- ・米国のインフレ率高止まりによる米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ期待の後退
- ・中国景気の低迷による世界的な需要不足への懸念
- ・ウクライナ情勢、中東情勢の緊迫化による、リスク回避志向の強まり

○投資環境

当期の日本株式市場は、ハイテク関連株を中心に上昇基調で推移しました。期初は米国景気の底堅さやAI関連需要の拡大期待を背景に半導体関連株が上昇を牽引し、日経平均株価は堅調に推移しました。特にアドバンテストや東京エレクトロンなどの値がさ株が指数の押し上げに寄与しました。また、為替の円安基調も輸出関連企業の業績期待を下支えしました。

年末にかけても、企業業績の拡大や株主還元強化・自社株買いの継続を背景に、海外投資家の資金流入が続きました。一方で、日本銀行の金融政策正常化への思惑が高まる局面も見られましたが、金融環境は概ね緩和的に維持され、市場への影響は限定的でした。TOPIXも上昇しましたが、上昇率は日経平均株価と比べて緩やかにとどまり、大型グロース株主導の展開が継続しました。2026年に入ってもAI関連投資の拡大や半導体市況の回復期待が株価の上昇要因となり、市場は高値圏で推移しました。結果として当期は、ハイテク・半導体関連銘柄を中心とした上昇となり、銘柄間の格差が顕著に表れる展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

ベンチマークであるTOPIX100・インデックス（配当込み）に連動する投資成果をめざし、「SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド」受益証券を高位に組入れて運用を行いました。

<SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド>

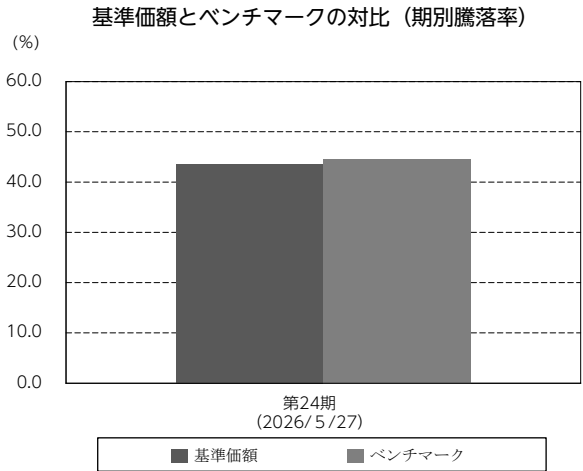
ベンチマークであるTOPIX100・インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいりました。インデックスとの乖離を最小限に抑えるべくトラッキングエラーやリスクを管理し、組入比率を高位に維持することなどにより、ほぼベンチマークに近い運用を行いました。

また、株式の組入比率に関しては、97%以上の株式組入比率を維持しました。なお、期末の株式組入比率は98.3%となっております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

期中における基準価額は、43.5%の上昇となり、ベンチマークであるTOPIX100・インデックス(配当込み)の騰落率+44.6%を概ね1.1%下回りました。

売買手数料などの諸費用がマイナスに影響した一方で、株式配当金の受取りがプラスに寄与しました。



(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引き前）込みです。
(注2) ベンチマークは、TOPIX100・インデックス（配当込み）です。詳細はP1をご参照ください。

○分配金

当期の収益分配は、運用の効率性と基準価額の水準を勘案し見送ることといたしました。
なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第24期
	2025年5月28日～ 2026年5月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	— — %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	33,133

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<当ファンド>

引き続き「SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド」受益証券に投資する方針です。また、現金比率を極力抑え連動率を高めていく所存です。

<SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド>

引き続きわが国の株式を中心に投資を行い、TOPIX100・インデックス（配当込み）と連動する投資成果を目標として運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 5 月28日～2026年 5 月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	87	0.264	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(33)	(0.099)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(36)	(0.110)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(18)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.004	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.004)	※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	2	0.007	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷)	(1)	(0.004)	開示資料等の作成・印刷費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	90	0.275	
期中の平均基準価額は、32,986円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

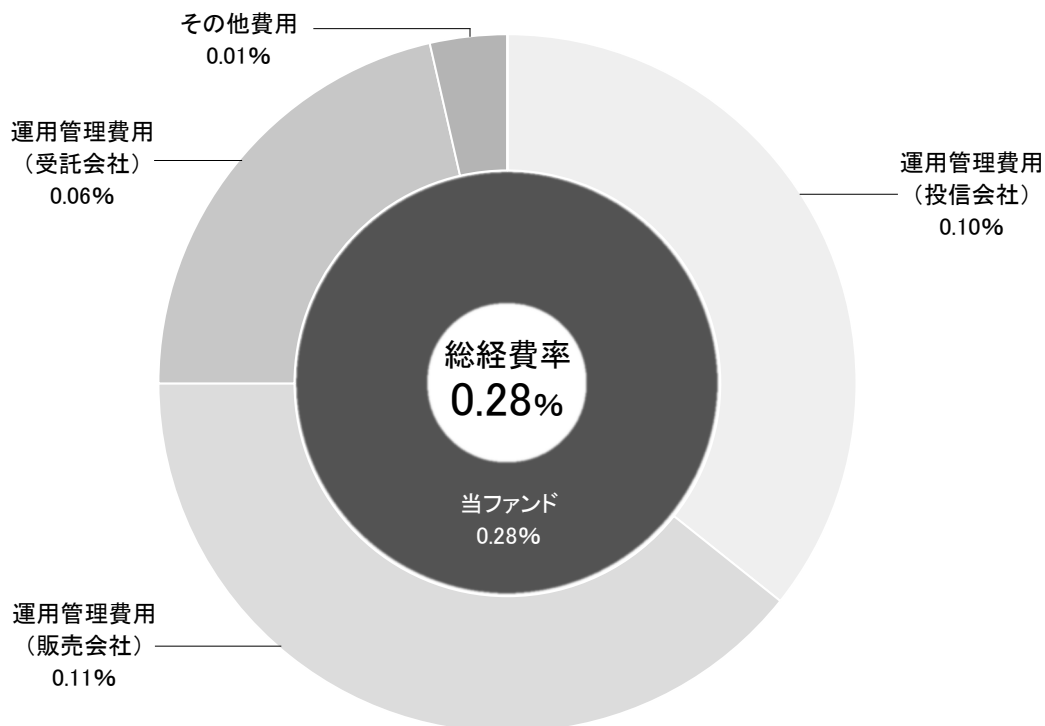
(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**0.28%**です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月28日～2026年5月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド	1, 224, 466	4, 932, 940	1, 160, 096	4, 565, 060

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年5月28日～2026年5月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3, 548, 295千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	23, 287, 168千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 15

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月28日～2026年5月27日)

利害関係人との取引状況

<SBI TOPIX100・インデックスファンド<DC年金>>

該当事項はありません。

<SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド>

区分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 2, 179	百万円 961	% 44. 1	百万円 1, 369	百万円 276	% 20. 2

平均保有割合 100. 0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買取手手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買取手手数料総額 (A)	1,011千円
うち利害関係人への支払額 (B)	544千円
(B) / (A)	53.8%

(注) 売買取手手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

組入資産の明細

(2026年5月27日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド	千口	千口	千円
	6,083,147	6,147,517	28,806,654

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

マザーファンドにおける組入資産の明細につきましては、後述のマザーファンドの「運用報告書」をご参照ください。

投資信託財産の構成

(2026年5月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド	千円	%
	28,806,654	99.7
コール・ローン等、その他	77,371	0.3
投資信託財産総額	28,884,025	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	28,884,025,655円
コール・ローン等	11,640
SEI TOPIX100・インデックス マザーファンド(評価額)	28,806,654,015
未収入金	77,360,000
(B) 負債	112,515,352
未払解約金	77,345,754
未払信託報酬	34,468,348
その他未払費用	701,250
(C) 純資産総額(A－B)	28,771,510,303
元本	7,272,931,156
次期繰越損益金	21,498,579,147
(D) 受益権総口数	7,272,931,156口
1万口当たり基準価額(C／D)	39,560円

< 注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >
(貸借対照表関係)

期首元本額	7,178,511,120円
期中追加設定元本額	1,458,042,009円
期中一部解約元本額	1,363,621,973円

○損益の状況 (2025年5月28日～2026年5月27日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4円
受取利息	4
(B) 有価証券売買損益	7,902,855,671
売買益	8,605,783,596
売買損	△ 702,927,925
(C) 信託報酬等	△ 64,589,516
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,838,266,159
(E) 前期繰越損益金	4,862,865,964
(F) 追加信託差損益金	8,797,447,024
(配当等相当額)	(11,384,803,806)
(売買損益相当額)	(△ 2,587,356,782)
(G) 計(D+E+F)	21,498,579,147
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	21,498,579,147
追加信託差損益金	8,797,447,024
(配当等相当額)	(11,396,903,665)
(売買損益相当額)	(△ 2,599,456,641)
分配準備積立金	12,701,132,123

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(528,993,854円)、費用控除後の有価証券等損益額(7,181,385,486円)、信託約款に規定する収益調整金(11,396,903,665円)および分配準備積立金(4,990,752,783円)より分配対象収益は24,098,035,788円(10,000口当たり33,133円)ですが、当期に分配した金額はありません。

第24期 運用報告書

(決算日 2026年5月27日)

SBI TOPIX100・インデックス マザーファンド

受益者のみなさまへ

SBI TOPIX100・インデックス マザーファンドの第24期（2025年5月28日から2026年5月27日まで）の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは、次の通りです。

運 用 方 針	TOPIX100・インデックス（配当込み）と連動する投資成果を目標として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の金融商品取引所上場株式のうち、TOPIX100・インデックス（配当込み）に採用されている銘柄を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	ベンチマーク	期 中 騰 落 率	株 式 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率		
	円	%		%	%	百万円
20期(2022年 5 月27日)	20, 245	3. 2	12, 567	0. 7	98. 1	9, 897
21期(2023年 5 月29日)	23, 798	17. 6	14, 408	14. 6	98. 1	12, 113
22期(2024年 5 月27日)	32, 277	35. 6	19, 175	33. 1	98. 1	19, 154
23期(2025年 5 月27日)	32, 563	0. 9	19, 105	△ 0. 4	98. 0	19, 808
24期(2026年 5 月27日)	46, 859	43. 9	27, 634	44. 6	98. 3	28, 806

(注 1) ベンチマークは TOPIX100・インデックス（配当込み）です。
(注 2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

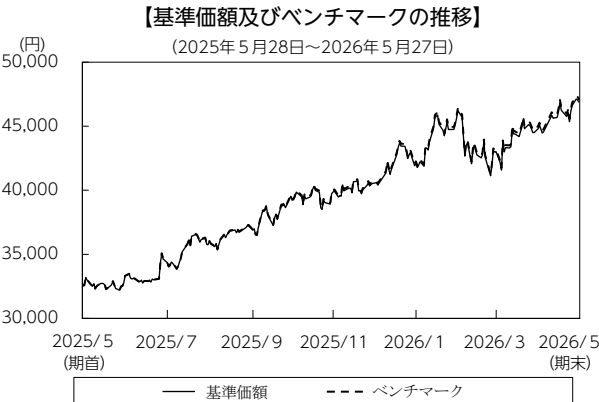
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	ベンチマーク	期 中 騰 落 率	株 式 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首)	円	%		%	%
2025年 5 月27日	32, 563	—	19, 105	—	98. 0
5 月末	33, 001	1. 3	19, 377	1. 4	98. 2
6 月末	33, 449	2. 7	19, 642	2. 8	98. 8
7 月末	34, 390	5. 6	20, 197	5. 7	99. 4
8 月末	35, 809	10. 0	21, 039	10. 1	99. 2
9 月末	36, 993	13. 6	21, 737	13. 8	98. 0
10月末	39, 847	22. 4	23, 456	22. 8	98. 4
11月末	39, 932	22. 6	23, 505	23. 0	98. 1
12月末	40, 402	24. 1	23, 787	24. 5	98. 9
2026年 1 月末	42, 222	29. 7	24, 873	30. 2	99. 2
2 月末	46, 214	41. 9	27, 243	42. 6	99. 0
3 月末	41, 572	27. 7	24, 481	28. 1	98. 0
4 月末	44, 467	36. 6	26, 210	37. 2	98. 2
(期 末)					
2026年 5 月27日	46, 859	43. 9	27, 634	44. 6	98. 3

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) 未払金等がある場合は、株式組入比率が 100%を超えることがあります。
(注 3) ベンチマークは TOPIX100・インデックス（配当込み）です。
(注 4) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2025年5月28日から2026年5月27日まで）

○基準価額等の推移



(注1) ベンチマークはTOPIX100・インデックス（配当込み）です。
詳細はP1をご参照ください。

(注2) ベンチマークは期首（2025年5月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

当ファンドのマザーファンドの基準価額は期首32,563円から始まったあと、期末には46,859円となりました。期を通じて騰落率は+43.9%となりました。

	期首	期中高値	期中安値	期末
日付	2025/5/27	2026/5/25	2025/6/23	2026/5/27
基準価額（円）	32,563	47,121	32,198	46,859

○投資環境

当期の日本株式市場は、ハイテク関連株を中心に上昇基調で推移しました。期初は米国景気の底堅さやAI関連需要の拡大期待を背景に半導体関連株が上昇を牽引し、日経平均株価は堅調に推移しました。特にアドバンテストや東京エレクトロンなどの値がさ株が指数の押し上げに寄与しました。また、為替の円安基調も輸出関連企業の業績期待を下支えしました。

年末にかけても、企業業績の拡大や株主還元強化・自社株買いの継続を背景に、海外投資家の資金流入が続きました。一方で、日本銀行の金融政策正常化への思惑が高まる局面も見られましたが、金融環境は概ね緩和的に維持され、市場への影響は限定的でした。TOPIXも上昇しましたが、上昇率は日経平均株価と比べて緩やかにとどまり、大型グロース株主導の展開が継続しました。2026年に入ってもAI関連投資の拡大や半導体市況の回復期待が株価の上昇要因となり、市場は高値圏で推移しました。結果として当期は、ハイテク・半導体関連銘柄を中心とした上昇となり、銘柄間の格差が顕著に表れる展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークであるTOPIX100・インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいりました。インデックスとの乖離を最小限に抑えるべくトラッキングエラーやリスクを管理し、組入比率を高位に維持することなどにより、ほぼベンチマークに近い運用を行いました。

また、株式の組入比率に関しては、97%以上の株式組入比率を維持しました。なお、期末の株式組入比率は98.3%となっております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

期中における基準価額は、+43.9%の値上がりとなり、ベンチマークであるTOPIX100・インデックス（配当込み）の騰落率+44.6%を概ね0.7%下回りました。

売買手数料などの諸費用がマイナスに影響した一方で、株式配当金の受取りがプラスに寄与しました。

○今後の運用方針

引き続きわが国の株式を中心に投資を行い、TOPIX100・インデックス（配当込み）と連動する投資成果を目標として運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 5 月28日～2026年 5 月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 2 (2)	% 0.004 (0.004)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
合 計	2	0.004	
期中の平均基準価額は、39,024円です。			

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注 2) 項目ごとに円未満は四捨五入しております。
(注 3) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2025年 5 月28日～2026年 5 月27日)

株式					
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 688 (879)	千円 2,179,247 ()	千株 762	千円 1,369,048

(注 1) 金額は受け渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。
(注 3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年5月28日～2026年5月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,548,295千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	23,287,168千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.15

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月28日～2026年5月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 2,179	百万円 961	% 44.1	百万円 1,369	百万円 276	% 20.2

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	1,011千円
うち利害関係人への支払額 (B)	544千円
(B) / (A)	53.8%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

(2026年5月27日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
建設業(0.6%)			
大和ハウス工業	22	20.6	90,681
積水ハウス	22.1	22.6	75,438
食料品(2.2%)			
アサヒグループホールディングス	54.7	56.1	85,131
キリンホールディングス	30.6	27.8	75,699
味の素	33.5	36	190,404
日本たばこ産業	44.3	45.4	277,621
化学(3.3%)			
旭化成	49.5	50.4	88,200
信越化学工業	65.9	67.6	500,645
三菱ケミカルグループ	54.1	53	59,121
花王	18.1	18	107,982
富士フイルムホールディングス	44.9	45.9	147,981
資生堂	15.6	—	—
ユニ・チャーム	46.7	47.2	43,815
医薬品(4.0%)			
武田薬品工業	66.1	67.7	347,165
アステラス製薬	65.4	66.7	142,337
塩野義製薬	24.8	27.8	84,261
中外製薬	23.2	23.8	187,496
エーザイ	9.7	—	—
第一三共	68.7	69.8	187,203
大塚ホールディングス	18.3	16.9	191,139
石油・石炭製品(0.5%)			
ENEOSホールディングス	125.9	107.5	139,320
ゴム製品(0.5%)			
ブリヂストン	21.7	41.6	139,484
鉄鋼(0.4%)			
日本製鉄	38.7	213.3	120,130
非鉄金属(2.2%)			
住友電気工業	26.3	27	324,405

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
フジクラ	—	60.4	310,456
機械(5.4%)			
ディスコ	3.6	3.7	250,231
SMC	2.2	2.2	146,234
小松製作所	37	36.9	238,964
クボタ	38.2	38.8	106,952
ダイキン工業	9.7	10	234,050
三菱重工業	130.8	143.5	559,363
電気機器(25.1%)			
日立製作所	190.2	192.9	956,784
三菱電機	76.1	83.9	545,350
ニデック	33	—	—
日本電気	52.9	50.3	208,543
富士通	68.8	70.5	247,596
ルネサスエレクトロニクス	57.2	74.3	332,418
パナソニック ホールディングス	88.3	90.5	322,994
ソニーグループ	255.4	261.6	922,140
T D K	64.6	66.2	238,849
アドバンテスト	23.3	22.8	618,564
キーエンス	7.4	7.6	575,928
シスメックス	19.3	—	—
レーザーテック	2.9	3.2	132,896
ファナック	35.8	36.2	295,174
京セラ	46	47.1	147,375
村田製作所	65.2	72.4	566,168
キヤノン	36.9	34	142,426
東京エレクトロン	15.7	16.1	845,250
輸送用機器(6.2%)			
デンソー	72.5	74.3	140,315
日産自動車	92.4	—	—
トヨタ自動車	393.5	403.1	1,212,524
本田技研工業	175.4	141.4	201,000

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
スズキ	59.8	55.7	106,637
S U B A R U	22.3	22.4	54,588
シマノ	3.2	3.2	53,328
精密機器(2.1%)			
テルモ	49.2	50.4	120,733
オリンパス	41.1	41.1	75,829
H O Y A	14.4	14.4	391,608
その他製品(2.0%)			
バンダイナムコホールディングス	20.1	20.3	75,658
アシックス	—	29.2	137,064
任天堂	46.7	47.5	338,722
陸運業(1.1%)			
東日本旅客鉄道	40.8	41.8	147,470
西日本旅客鉄道	18.3	18.1	47,349
東海旅客鉄道	28.6	31.2	109,200
海運業(0.6%)			
日本郵船	15.3	15.1	78,973
商船三井	14.1	14.4	78,537
空運業(0.2%)			
A N Aホールディングス	20.1	20.4	58,813
情報・通信業(7.2%)			
野村総合研究所	—	14.7	69,780
L I N Eヤフー	119.6	116.2	47,932
N T T	2,208.5	2,088.4	315,348
K D D I	109.2	106.9	287,507
ソフトバンク	1,189.8	1,224.4	267,776
ソフトバンクグループ	36.6	145.8	1,060,257
卸売業(9.8%)			
伊藤忠商事	52.7	269.7	519,846
丸紅	64.4	61.2	319,464
豊田通商	—	24.1	164,868
三井物産	112.6	113.7	609,318
住友商事	46.9	48.1	345,839
三菱商事	144.8	160	819,840
小売業(2.5%)			
セブン&アイ・ホールディングス	86.5	88.6	162,669
イオン	29.1	94.7	134,000

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
ニトリホールディングス	2.9	—	—
ファーストリテイリング	5.3	5.4	420,228
銀行業(13.2%)			
ゆうちょ銀行	59.9	77.5	232,577
三菱UFJフィナンシャル・グループ	467.7	471.2	1,428,207
りそなホールディングス	89.8	91.6	187,367
三井住友トラストグループ	26.1	25.7	144,639
三井住友フィナンシャルグループ	150.6	162.8	968,660
みずほフィナンシャルグループ	97.4	105.9	764,280
証券・商品先物取引業(0.5%)			
野村ホールディングス	122.6	122.6	154,476
保険業(4.5%)			
S O M P Oホールディングス	35.6	37.1	220,114
MS&ADインシュアランスグループホール	53.4	46.6	199,914
ソニーフィナンシャルグループ	—	247.7	35,445
第一ライフグループ	133.2	143.8	239,283
東京海上ホールディングス	69.6	76.8	565,785
その他金融業(1.3%)			
オリックス	41.9	44.6	274,557
日本取引所グループ	43.7	41	78,822
不動産業(1.5%)			
三井不動産	100.1	109.4	167,600
三菱地所	41.6	44.9	181,440
住友不動産	11.9	21.2	78,715
サービス業(3.1%)			
オリエンタルランド	44.9	46	101,154
リクルートホールディングス	56.3	54.3	537,950
日本郵政	85.2	70.2	144,576
セコム	15.5	14.6	96,184
合計	株 数・金 額	9,435	10,239
	銘柄数<比率>	100	99
			28,325,163
			<98.3%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注5) —印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2026年 5月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	28,325,163	98.1
コール・ローン等、その他	558,901	1.9
投資信託財産総額	28,884,064	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年 5月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	28,884,064,645円
コール・ローン等	314,763,281
株式(評価額)	28,325,163,420
未収配当金	244,132,770
未収利息	5,174
(B) 負債	77,360,000
未払解約金	77,360,000
(C) 純資産総額(A－B)	28,806,704,645
元本	6,147,517,876
次期繰越損益金	22,659,186,769
(D) 受益権総口数	6,147,517,876口
1万口当たり基準価額(C／D)	46,859円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	6,083,147,694円
期中追加設定元本額	1,224,466,485円
期中一部解約元本額	1,160,096,303円
期末における元本の内訳	
SBI TOPIX100・インデックスファンド(DC年金)	6,147,517,876円

○損益の状況 (2025年 5月28日～2026年 5月27日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	533,353,642円
受取配当金	532,252,491
受取利息	1,081,263
その他収益金	19,888
(B) 有価証券売買損益	8,097,001,615
売買益	8,876,325,692
売買損	△ 779,324,077
(C) 当期損益金(A＋B)	8,630,355,257
(D) 前期繰越損益金	13,725,321,694
(E) 追加信託差損益金	3,708,473,515
(F) 解約差損益金	△ 3,404,963,697
(G) 計(C＋D＋E＋F)	22,659,186,769
次期繰越損益金(G)	22,659,186,769

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。